

熊本労働局発表
(局長 金成 真一)
令和7年1月21日

【照会先】
熊本労働局労働基準部健康安全課
課長 吉川 祐基
安全専門官 近藤 邦博
(電話) 096-355-3186

報道関係者 各位

【取材依頼】

『令和6年度第2回熊本県小売業SAFE協議会』を開催します

～今回は転倒災害のメカニズムと転倒防止対策に関する講演を行います～

熊本県内の休業4日以上労働災害発生件数は、第三次産業を中心に高止まりの状況であり、その大きな要因の一つとして、小売業において高年齢労働者による転倒及び腰痛等の行動災害が多く発生していることが挙げられます。(県内の小売業における労働災害発生状況 別添1参照。)

このため、熊本労働局では令和4年度より『熊本県小売業SAFE協議会』(以下「協議会」といいます。)を設置し、構成員間で課題を共有するとともに、好事例の取組等を参考にすることにより、能動的な取組を推進しています。(前回の協議会の開催状況は別添2参照。) この度、令和6年度第2回協議会を下記により実施いたします。

記

- 日時 令和7年1月27日(月)午後2時00分開始(午後1時30分より受付)
- 場所 熊本地方合同庁舎A棟10階大会議室(熊本市西区春日2丁目10-1)
- 内容等 ◎労働災害発生状況等の説明。
◎ソフト面の対策を推進するため、熊本産業保健総合支援センターの産業保健相談員様から「内的要因を主とした転倒災害のメカニズムと転倒災害防止対策」の講演をいただきます。
◎今回より新規に県内のリーディングカンパニーとして(株)鮮ど市場様が加入され取組まれます。
(※協議会の構成員及び会次第については別添3参照。)

お願い

*県内の労使をはじめ広く県民の皆様が転倒防止対策の徹底の重要性を認識していただく機会とするため、是非取材にお越しいただき、転倒防止対策の重要性を報道していただければ幸いです。

*会場対応の必要から、取材の有無を事前に確認したいため、取材(予定)を行っていただける機関は、お手数ですが別紙にて1月24日(金)までにご連絡をお願いします。

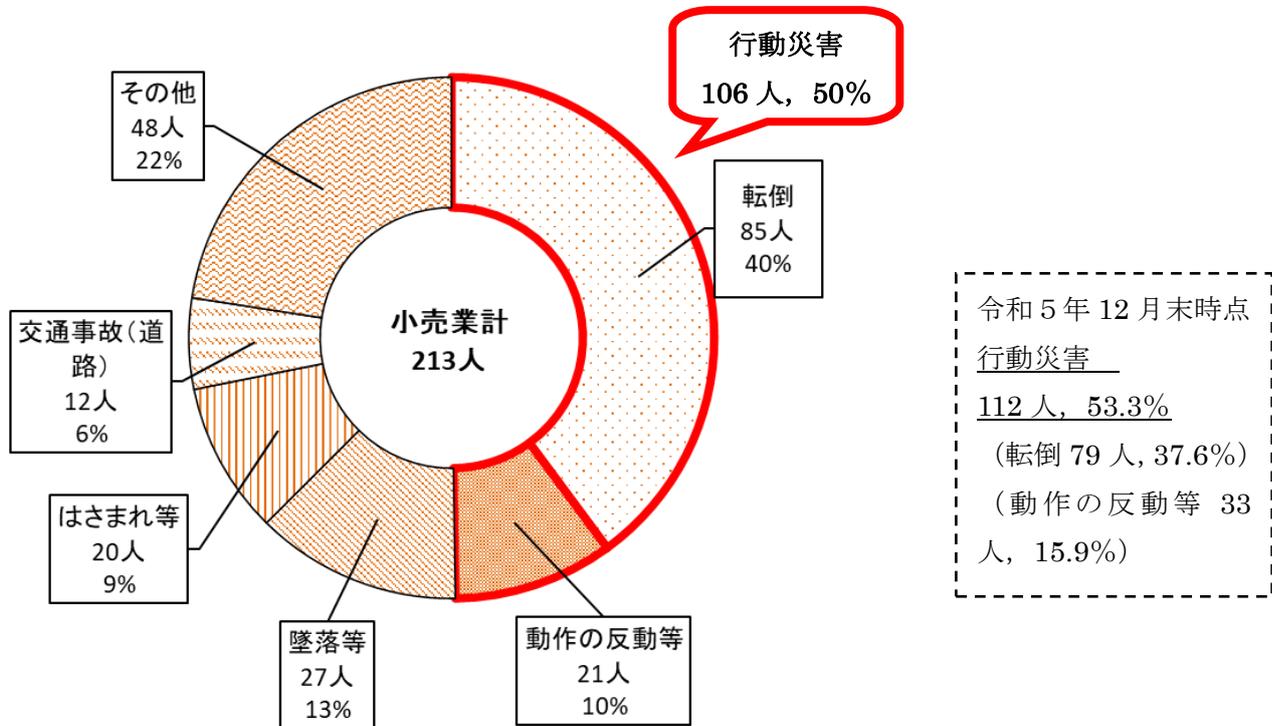


※『SAFE』とは、Safer Action For Employeesの略語で「従業員の幸せのための安全アクションを推進する活動体の名称」です。

熊本県内の小売業における休業4日以上¹の労働災害発生状況（令和6年）

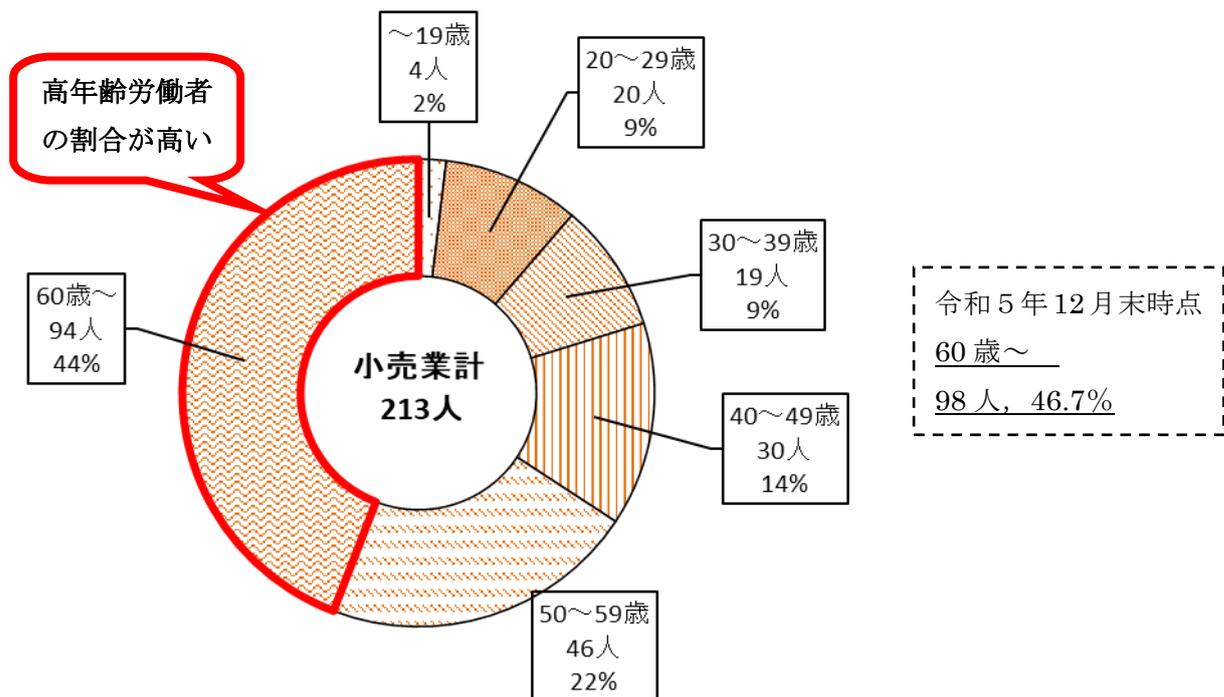
* 令和6年12月末現在の速報値

事故の型別労働災害発生状況（小売業）



※「動作の反動等」には、主たるものとして腰痛が含まれます。

労働者年齢別発生状況（小売業）





熊本県小売業 SAFE 協議会を開催しました。

熊本労働局では、今年度新たに2団体を加えた5事業場及び5団体で構成する、熊本県小売業 SAFE 協議会の令和6年度第1回目を開催しました。

実施日	令和6年7月25日（木）
場所	熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階記者会見室（熊本市西区春日2丁目10-1）
内容	令和5年度 SAFE アワードにノミネートされた KM バイオロジクス(株)様から転倒災害防止対策の取組についてご講演をいただいた後、協議会構成員事業場において取り組まれている安全衛生対策を発表してもらうことにより、好事例や問題点等の情報を共有しました。

本協議会は、冒頭に、熊本労働局労働基準部長から、「行動災害により従業員の方が休業等すれば、経営活動にも影響を及ぼす可能性がある。転倒災害防止に積極的に取り組んでいる KM バイオロジクス(株)様のご講演から転倒防止対策のヒントが得られると思うので参考にしてほしい」とのメッセージが伝えられました。



KM バイオロジクス(株)様からの講演の様子

KM バイオロジクス(株)では転倒災害が連続したことを契機として、中央労働災害防止協会の「転びの予防体力チェック」を参考に『転倒防止セミナー』を開催し、体力チェックを通じて自身の体力がどの程度かを自覚することから始めた。そのことにより体力維持のため、日常的にスロースクワット等に取り組んでいるとのことでした。ハード面だけでなくソフト面の対策も重要であることを共有しました。

熊本労働局では、今後も小売業の労働災害防止のための施策を推進してまいります。



労働基準部長挨拶

その後、熊本労働局担当者から労働災害発生状況、第14次労働災害防止推進計画のアウトプット指標の達成状況、エイジフレンドリー補助金、STOP! 熱中症クールワークキャンペーン等について説明を行った後、KM バイオロジクス(株)生産統括部管理課の坂口様より転倒防止対策についてご講演をいただきました。



会次第

1. 労働基準部長挨拶
2. 新規加入者の紹介
3. 労働災害発生状況等の説明（健康安全課）
4. 講演：「内的要因を主とした転倒災害のメカニズムと転倒災害防止対策」について

※報道機関の方は、1～4までご覧頂いた後、ご退席となります。

5. 協議事項
6. まとめ

熊本県小売業 SAFE 協議会の構成員

(以下、順不同)

- ・株式会社鶴屋百貨店
- ・九州産交ランドマーク株式会社
- ・株式会社J R熊本シティ
- ・株式会社ロッキー
- ・株式会社ゆめマート熊本
- ・株式会社鮮ど市場【新規】
- ・熊本県商工会連合会
- ・熊本県商工会議所連合会
- ・熊本県労働雇用創生課
- ・日本労働安全・衛生コンサルタント会 熊本支部
- ・全国健康保険協会 熊本支部

(事務局：熊本労働局健康安全課)

熊本労働局 健康安全課あて

(mail : kenkouanzenka-kumamotokyoku@mhlw.go.jp)

令和6年度第2回熊本県小売業 SAFE 協議会の取材連絡票

(ご記入をお願いします。)

・報道機関名

・入場予定人数

_____人

・連絡先担当者氏名・電話番号

氏名 _____

電話番号 (携帯番号) _____